



4月の園だより

学校法人志賀学園

松の実こども園

ご入園・ご進級おめでとうございます

令和2年4月4日

春風がさわやかに園庭を駆け抜け、チューリップが気持ち良さそうに揺れています。

「平第二幼稚園」も「松の実こども園」としてスタートして2年目を迎えました。0歳からの愛らしい乳幼児と共に生活していく中で、寝返りが打てるようになったり、ミルクから離乳食を経て常時食となったり、歩いたり話したりできるようになり、日一日と成長していく姿に感動の毎日でした。そして、0・1歳児のお部屋の前では、「ここは、可愛い子がいるお部屋なの！」と、可愛い盛りである3歳児さんが話している様子に、自分よりも小さいものを愛おしく思う気持ちは幼くても同じなのだ、微笑ましく感じたりもしました。

さて、志賀学園では4月1日に新年度の辞令交付式がありました。そこで、志賀達生理事長先生から、令和2年度の教育・保育方針が打ち出されました。「こどもたちをたくさん喜ばそう」を目標に、具体的な計画として、「子どもたちが“こども園は楽しいな♪”“明日も早くこども園に行きたい！”と期待を持って登園できるよう、年齢や育ちに合ったあそびを通して、わくわく・ドキドキ、子どもたちの心をときめかせる、楽しい保育や環境を提供していきましょう。」というお話がありました。また、福島の子どもたちの体力が低下していることを懸念して、外遊びを充実させ、戸外で遊ぶ楽しさや喜びを味わわせ、福島の子どもたちの体力が向上したと、全国に元気を配信していけるようにしていきたいと思えます。

期待に胸をふくらませ入園される園児の皆さんにとりましても、小さな我が子を預けることに多少不安のある保護者の皆様にとりましても、「松の実こども園」に毎日楽しく通えますよう、職員一同心を込めてお預かりさせていただきます。

保護者の皆様は、お子様が健康で元気よく園に通えるよう、健康管理を宜しくお願い致します。元気の源は朝ご飯です。一日元気に過ごすためには、朝ご飯をしっかりと食べさせてください。夜寝ている間に体温は下がりますが、朝ご飯を食べることで上がっていき、体を動かす準備や脳が働くためのエネルギーに変わります。朝ご飯を抜くと、低体温や集中力の低下などの原因にもなります。しっかりと食べて一日元気に過ごせるようにしましょう。そして、手洗い・うがいを徹底し、新型コロナウイルスの感染予防に努めて参りましょう。

こども園として、まだまだ行き届かないことが多々あるかと思えます。その時は一つひとつ丁寧に対応して参りたいと思えますので、保護者の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。お子様の健やかな成長を願い、園とご家庭が力を合わせ共に子育てに向き合ってください。